

住まいのお役立ち情報をお届けします。

住まいのかわら版

Vol.19

桜の花も咲き始め、一年でいちばん美しく楽しい季節がやってまいりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？お花見シーズンは、なんとなく心も華やいでまいります。屋外でお酒をいただく機会も多いとは思いますが、花冷えの季節、意外と体調をくずしやすいものです。十分お気をつけください。

NEDOが指定する高効率エネルギーシステムに

対象設備費+設置工事費の1/3以下が補助されます!!

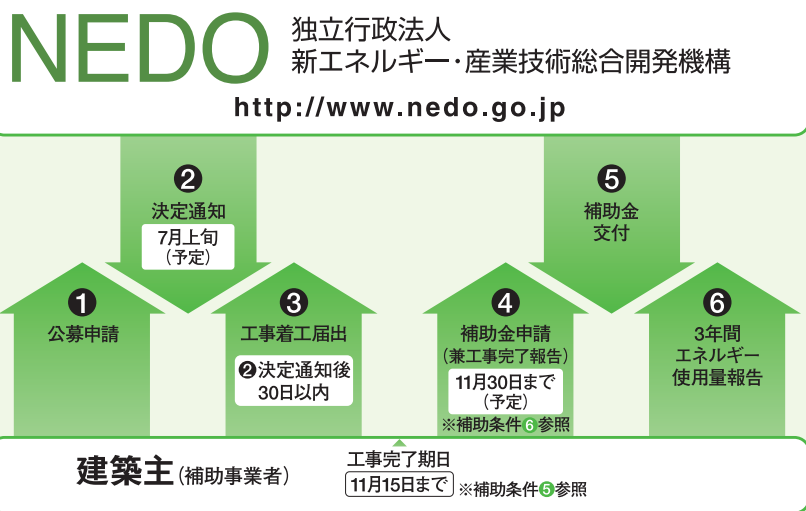


※申込多数の場合は、補助対象者を抽選で決定したり、補助率を1/3以下に下げることがあります。

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構が指定する高効率エネルギーシステムを住宅に導入する場合に、その費用の一部が補助されます。

※平成22年度予算の成立が前提であり、今後内容等が変更になる場合があります。

申請の流れ(既築の場合)



●公募期間(予定)

平成22年 4月2日(金)～5月11日(火)

●補助対象決定

平成22年 7月上旬(予定)

ご注意 補助金決定の通知を受けた後に契約及び工事を行うことが条件です。(事前契約、事前着工は認められません。)

補助対象者

NEDOが指定したシステムを既築、新築、増築または改築する住宅に導入する際の住宅建築主もしくは住宅の所有者。

- 1 補助事業者が常時居住する住宅
- 2 専用住宅であること(店舗併用住宅の場合、エネルギー管理を別にする)
- 3 建売住宅、賃貸用住宅は対象外

主な補助条件(既築の場合)

- 1 既築(建築確認申請が不要なもの)の住宅の改修する部分における1年間の一次消費エネルギー量の実績を25%程度削減できること。(20%未満は採択しない)
- 2 既築において、断熱改修を含むシステムを導入する場合は、断熱改修面積が住宅の延床面積の1/2以上であり、かつ空調する居室を全て改修すること。
- 3 既築において、断熱改修を含まないシステムを導入する場合は、空調設備を改修する居室の合計床面積が、住宅の延床面積の1/3以上であること。
- 4 直近の1年間のエネルギーの月別使用量について報告ができること。
- 5 平成22年11月15日*までに工事・支払いを完了すること。
*新築の場合は平成23年1月15日まで
- 6 工事完了の日から30日以内又は平成22年11月末日*のいずれか早い日までに、補助金交付申請書(兼工事完了報告書)を必ず提出できること
*新築の場合は平成23年1月末日
- 7 当該システム導入後、3年間継続して省エネルギーに関する報告(エネルギー使用量およびエネルギー使用状況の報告等)ができること

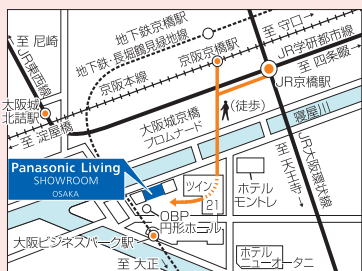
パナソニックのショールーム相談会に参加しませんか。

住まいまるごと相談会

当日は弊社スタッフも、パナソニック リビング ショールーム 大阪でお待ちしております。ご来場をご希望の方は事前に弊社までお申し込みください。

日時 2010年4月17日(土)
10:00～16:00

会場 パナソニックリビング ショールーム 大阪
〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目1番3号
開館時間：午前10時～午後6時(プラン受付は午後5時まで)
休館日：水曜日(祝日の場合は開館)・お盆・年末年始



Living Station L-class
※当日に左記システムキッチンをご成約いただくと、食器洗い乾燥機を無償でプレゼント。(除菌ミスト47EW1)



Cocchino L-class
※当日に左記システムバスルームをご成約いただくと、地上デジタル放送専用7型バスTVを無償でプレゼント。



※上記2点どちらも2010年6月末日までの納品物件とさせていただきます。

高効率設備機器は NEDO補助金 でお得!

例えば 下記の3つの商品を一緒に設置すれば、補助対象になります。

パナソニックがおすすめする 高効率エネルギーシステム商品 [システムNo.022-A10既築]

高効率給湯機 エコキュート	高効率個別 エアコン	計測装置 省エネナビ
スイッチポンで自動お湯はり	お掃除ロボットがフィルターを自動でお掃除	エネルギー消費量を全額で表示します
HE-K46BQS メーカー希望小売価格 803,250円(税抜765,000円)	<10畳用> CS-280CX CS-280CX2 メーカー希望小売価格 399,000円(税抜380,000円)	WQH500W メーカー希望小売価格 51,450円(税抜49,000円) WQH510W メーカー希望小売価格 61,950円(税抜59,000円)
商品代 75.0万円(税別)～ + 標準設置工事費 25.0万円～		
1/3以下が補助されます。		

※申込多数の場合は、補助対象者を抽選で決定したり、補助率を1/3以下に下げることがあります。